



広報

ふくやま



インフルエンザは 早期の予防接種を

特集

インフルエンザは流行前に
早期の予防接種を
新型コロナウイルス感染症
に関するお知らせ
知ってほしいこれから福山
鞆幕府に迫る

今月のイチオシ
秋のイベント情報
園児募集

一人ひとりが大切にされ
つながり合つまちづくり
人権文化が根付いた
まちづくりほか

暮らしの情報

文化施設
催し・講座
健康・医療
募集・お知らせ・人口と世帯
福祉
相談

歴史散歩

「福圓」の考案者 宮太柱
いきいきシニア
シルバー人材センターで
一緒にお仕事しませんか

ふくやまニュース

語ろう！夢を未来を！
プレゼン大会ほか

ネウボラ通信

女性の働きたい！を応援

プレゼント付き 読者アンケート

新型コロナウイルス感染
症に関する相談窓口
福山ブランド

今月号の主な内容

P 22 P 21 P 20 P 19 P 18 P 17 P 16 P 14 P 13 P 12 P 9 P 8 P 7 P 5 P 4 P 1



新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

インフルエンザは流行前に 早期の予防接種を



新型コロナウイルス 感染症の状況は

3～4月は病気の情報が乏しくて毎日診療が難しく、非常に厳しい状況でした。市内6床の感染症病床はすぐに満床となり、通常の病床を閉鎖して新型コロナウイルス感染症患者の対応を行う病床を拡張せざるを得ない状況でした。現在では感染症病床を47床に増やし、マスクや手指消毒薬などの医療資材の確保にも努めながら、市民の皆さんが安心して受診できるよう医療体制の整備を進めています。

感染防止に向け 大切なことは

マスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底、密閉・密集・密接の「3密」を避けることが大切です。また必要がない場合は感染流行地域に行かないようお願いします。市が作成した「福山市新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン（家庭編）概要版」（広報「ふくやま」臨時号（7月18日発行）に掲載）なども参考にしてください。

インフルエンザとの 同時流行は

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザは、発熱や頭痛、倦怠感といった症

**市民の皆さんの健康を
全力で守ります！**

状が共通しており、見分けが非常に難しいです。インフルエンザの死亡者数は年間約1万人ともいわれ、同時流行を懸念しています。重症患者が増えれば、医療機関の混亂や医療崩壊を起こす危険性が高くなります。そのため、厚生労働省においてインフルエンザの流行に備えた外来・検査体制の整備が進められています。

同時流行を防ぐためにも、早めにインフルエンザの予防接種をお願いします。

予防接種はいつ受ければ

予防接種の効果は接種後の約2週間後

から始まり、約5カ月は続くとされます。インフルエンザの流行は12月頃から例年12月は予防接種の希望者が多いです。併せて、高齢者の肺炎球菌や子どもの各種予防接種も忘れずに接種をお願いします。

受診を控える人が 増えていますが

コロナ禍で受診や健診を控える人が多く見受けられます。これでは、かえって病気の進行を早めるばかりか病気の早期発



福山市医師会会長
児玉雅治先生

幼児・高齢者などを対象とした インフルエンザ予防接種費用の補助

今年度は補助額2倍 対象は中学生まで/ 幼児等インフルエンザ予防接種費補助

インフルエンザ予防接種費の一部(1回につき1,600円まで。1人につき期間中2回まで、中学生は1回まで)を補助します。

時 来年1/31(日)まで

対 本市に住民票がある満1歳～中学3年生※補助金の申請者は対象者の保護者
△受給方法…本市と契約をしている医療機関で接種した場合は、医療機関での支払いは補助金額(1,600円)を差し引いた額を支払う。それ以外の医療機関で接種した場合は、次の払い戻しの申請が必要
△申請方法…全額自己負担で支払った後、来年2/26(金)(郵送の場合は2/28(日)(消印有効))までに、所定の申請書と予防接種の領収書原本、振込先預金通帳の写し、印鑑を、保健予防課へ

△申請書配布場所…保健予防

課、松永・北部・東部・神辺保健
福祉課、沼隈支所保健福祉担当
△電子版広報からもダウンロード可

問 保健予防課(0928-1127)
ID197767



年末年始の「密」になる前に/ 高齢者インフルエンザ予防接種費補助

時 来年1/31(日)まで

所 市内の実施協力医療機関※市外・県外で受ける場合は接種券または依頼書が必要

対 本市に住民票がある次のいずれかに該当する人
○65歳以上の人

○60歳以上64歳以下の人で、心臓・じん蔵・呼吸器の機能に障がいを有する人、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいを有する人

￥1,600円

■個人負担金の免除

次のいずれかに該当する人は個人負担金が免除されます。それぞれ書類が必要になるので予防接種時に提示してください。※接種後の提示では免除不可

○市民税非課税世帯の世帯員…後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証、介護保険料決定通知書または特別徴収額決定通知書(所得段階が1～3段階に限る)、証明書(高齢者予防接種用)のいずれか一つ

○中国残留邦人等の支援給付受給者…写真付きの本人確認証
○生活保護受給者…休日・夜間等受診票

問 保健予防課(0928-1127)、松永・北部・東部・神辺保健福祉課、沼隈支所保健福祉担当 ID160880



発熱やかぜ症状がある場合のフローチャート

①急な息苦しさ、急な胸の痛み、顔色が悪い、唇が紫、意識がはっきりしない

↓ いずれもなし

②・新型コロナウイルス感染症と診断された人と2週間以内に接触
・急に味が分からなくなった、においが分からなくなった
・2週間以内に流行地域へ行った、もしくは流行地域から来た人と濃厚接触あり

↓ いずれもなし

③発熱(平熱より0.5℃以上)、せき、たん、体のだるさ、頭痛などの症状が3日以上続いている

↓ なし(もしくは、ありでもオンライン外来の診療時間外)

かかりつけ・近医・休日当番医へまずは電話で相談してください
(電話診察になる場合もあります)

救急要請(119番通報)

新型コロナウイルス感染症
に関する相談窓口
0928-1350
(本市以外の人)082-513-2567

福山市医師会オンライン外来
0959-5106

※感染状況により開設日が
変わります

※特に65歳以上の高齢者、妊婦、心臓病(心不全、狭心症)、呼吸器疾患、がん・糖尿病などの持病がある人、免疫抑制剤などで治療中の人は早めに相談してください

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

出生児特別定額給付金

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として実施された「特別定額給付金」の基準日(4/27)後に生まれた子どもに対して本市独自の給付金を支給します。対象となる子どもがいる家庭には順次10月初旬から申請書を送付します。※詳しくは電子版広報に掲載

▽対象児童…4/28~2021/4/1に生まれた子ども※出生日から申請日まで継続して福山市民であること
▽受給者(申請者)…対象児童を同世帯で養育する保護者※4/27から申請日まで継続して福山市民であること

▽給付額…10万円／人

▽支給日…10月以降順次

問 ネウボラ推進課(☎928-1053) ID198219



海外渡航者へのPCR検査について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、複数の国が渡航前のPCR検査(遺伝子検査)の実施と結果を証する書類の提出を入国者に求めていることから、市民病院でも対象者にPCR検査を実施し、診断書を発行しています。検査は完全予約制です。※詳しくは電子版広報に掲載

時月～木曜日8:30～9:00(休診日と休診日の前日を除く)

対 ビジネス目的の海外渡航者、海外への帰国人

¥3万1,350円(内訳: PCR検査料2万5,850円、特別診断書料5,500円)

問 市民病院医事課(☎941-5151) ID198523



新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(職場編)eラーニング(講習)

「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(職場編)」の理解を深め、より効果的な対策が実施できるようにインターネットを用いたeラーニング(講習)を実施しているので受講してください。eラーニングを修了すると「修了証」がダウンロードできます。「修了証」を店頭などの見える場所に掲示し、積極的に活用してください。

■受講方法

市HPの「専用ログインページ」から随時受講できます(所要時間約1時間)。

※詳しくは市HPに掲載

対 市内の事業所や職場の管理者、職員の健康管理を行う人など

￥ 無料

問 保健所総務課(☎928-1164) ID198374



新型コロナウイルス感染症対策(9月補正予算)

新しく9月の定例市議会で可決した補正予算の内容を紹介します。

○出生児特別定額給付金事業費…3億3,430万円

※詳しくは上記に掲載

問 ネウボラ推進課(☎928-1053)

○キャッシュレス決済による消費喚起策…4億2,000万円

新しい生活様式を踏まえたキャッシュレスで決済を行った場合に、お得な還元を受けることができる消費喚起策を実施します。年末年始には9月に実施した「集まれ福山グルメ！もぐもぐキャンペーン」を拡大して小売りやサービスも対象としたキャンペーンを予定しています。

※対象店舗やキャンペーン期間、キャッシュレス決済手段など詳細は、今後決定次第公表します

問 経済総務課(☎928-1215)



知つてほしい これからの福山

市長選挙で再選した枝廣市長が、9/8の定例市議会で市政運営に係る所信を述べました。

全文は電子版広報に掲載しています。

問企画政策課(☎928-1012) ID200890



■市政運営の基本

2期目となるこれからの4年間で、新型コロナウイルス感染症から市民の命と健康を守りつつ、活力ある地域づくりを進めいかなければなりません。今後も市民の声に謙虚に耳を傾けながら、「スピード感・情報発信・連携」を市政運営の基本として、ふるさと福山の発展に向けて全力で邁進していきます。

■新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(家庭編・職場編)の活用促進と合わせ、冬場の医療現場の負担軽減として重症化が心配される高齢者などのインフルエンザ予防接種を重点的に勧奨します。消費喚起策が効果を上げるためにも感染拡大を防止し、市民生活の不安解消に全力を注ぎます。

■変化を確かなものに

これまで市民の皆さんとの約束である「5つの挑戦」に一心に取り組んできました。これからの4年間で、今、福山に起こりつつある変化を確かな成果へとつなげます。

福山駅周辺では旧キャスバ等跡地とエフピコRiMが再生されます。福山城については天守外観の復元や博物館のリニューアルが完成します。

また福山港のふ頭再編改良事業や鞆の山側トンネル工事が完了します。福山道路の整備も着実に進捗します。

おおむね5年間で取り組むと表明した抜本的な浸水対策を必ずやり遂げます。

イエナプラン教育校や特認校がそれぞれ開校するなど、次代を担う子どもたちの教育環境もさらに充実します。

竹ヶ端運動公園庭球場のコート増設と福山通運ローズアリーナの屋内温水プールが完成します。

■「5つの挑戦」の更なる展開

～「安心」と「希望」の都市の実現に向けて～

新しい都市づくりの理念を「安心」と「希望」とする(仮称)福山市みらい創造ビジョンを今年度中に策定します。

市民の皆さんのが「安心」を実感できるよう、ポストコロナにおける「新たな日常」をつくり上げるとともに、子どもや子育て世帯にとって未来に「希望」がもてる都市の実現をめざします。柱となる主な施策は次のとおりです。

○子どもや子育て世帯が笑顔で楽しく過ごせる社会の実現

ネウボラ相談員の専門性を高めるなど体制を充実し、子育て世帯から真に頼りにされる相談窓口「あのね」をめざします。待機児童ゼロへ再チャレンジするなど、仕事と子育ての両立支



援も強化します。

「えほんの国」は子どもが楽しめるイベントができるだけ早期に再開します。そして将来的に新たな機能を備えた「えほんの国」の再開をめざします。

ものづくり技術や最新のテクノロジーを楽しく体験できる学びの場として、子ども未来館構想も具体化します。

○安心して子どもを産み育てられる医療の実現

市民病院について小児救急医療拠点病院の指定をめざすとともに、周産期医療の機能強化を図ります。

○未来を実感する都市づくり

福山駅周辺の再生は行政主導から民間主導へと徐々に移行し、官民連携で再生の動きを加速させます。再生の要である駅前広場の再整備に向



け、求められる機能についての議論を新たに始めます。

○高齢者が生き生きと暮らしていくことのできる社会の実現

気軽に楽しめるフレイルチェックを実施することで健康状態を見える化し、個人に応じた健康づくりを推進します。

○国内外から注目される国際都市への挑戦

ものづくりの強みを生かす産業MICE*や、大規模な国際会議場を前提としないエリアMICEに取り組みます。まずは藩校サミットなどでエリアMICEに取り組み、世界バラ会議の成功につなげます。

～デジタル社会の実現と地域戦略の策定～

デジタル社会の実現は「新たな日常」を確立するとともに、少子高齢社会における地方に共通する課題を解決してくれるものです。

また「新たな日常」の下で市内各地域の活力を高めていくため、新たに地域戦略を策定します。地域の個性を引き出し、デジタル社会にも対応した戦略的な地域づくりをめざします。

■おわりに

改めて現場主義を徹底するため、市民から市政に対する考え方を聴くモニター制度を創設します。併せて支所の広聴機能を強化し、丁寧に地域の声を聴きます。届いた声を政策に生かすため、(仮称)地域活性化会議を年内に設置します。

一日も早く「新たな日常」を確立し、市民一人ひとりの「安心」な暮らしと「希望」がかなえられる都市の実現に全力で取り組みます。

*MICEとは会議や展示会といったビジネスイベントの総称